

開始（選任）事件番号 平成\_\_\_\_\_年(家)第\_\_\_\_\_号 成年被後見人\_\_\_\_\_

### 信託の利用及びその利用予定に関する事情説明書

氏名（成年後見人）\_\_\_\_\_ ⑩

1 流動資産額 総額 ¥\_\_\_\_\_円……(A)  
(内訳) 現金・預貯金 ¥\_\_\_\_\_円  
有価証券(国公債・社債・外国債など)¥\_\_\_\_\_円  
(株・MRF・MMF・投資信託など)¥\_\_\_\_\_円

2 収支予定額 年間約\_\_\_\_\_円の 黒字 赤字

3 信託利用額 ¥\_\_\_\_\_円……(B)

4 手元管理額 総額 ¥\_\_\_\_\_円……(A - B)  
(内訳) 現金・預貯金 ¥\_\_\_\_\_円  
有価証券(国公債・社債・外国債など)¥\_\_\_\_\_円  
(株・MRF・MMF・投資信託など)¥\_\_\_\_\_円

5 手元管理額が200万円を大幅に超える場合、その必要性。  
例 2か月後に手術の予定があり、その費用●万円の支払いが見込まれるため。など

6 手元管理額に有価証券が含まれている場合、その換価可能性について。  
例1 償還日（平成●年●月●日）を待って、追加信託を行う予定。  
例2 順次株を売却し、追加信託を行う。今後1年から1年半の間に完了見込み。など

7 追加信託の予定とその時期

8 その他